



2025.02.28

No.26-50

GO!

<https://www.jfaiu.gr.jp>

EXPRESS

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：長谷川 樹 〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

整備士国家資格試験の受験期間が見直しへ！ ～ 女性整備士のさらなる活躍に資する環境整備が実現！～

2月19日（水）、第4回操縦士・航空整備士の女性活躍推進WGが開催され、「とりまとめ（案）」の一つとして「**ライフイベントに配慮した（整備士）国家資格制度の見直し**」が示されました。これは、航空連合が2024年6月に実施した要請内容に合致するものであり、女性整備士のさらなる活躍に向けた環境整備に資する対応といえます。今後は加盟組合と連携し、制度導入状況の確認に取り組んでいきます。

現行 整備士資格取得には、学科試験合格から2年以内の実地試験受験が必要（育休を取ると再度学科試験の受験が必要に）

見直し 内容

直近で改正のあった欧州のライセンス制度を参考に、たとえば、**直近に十分な整備経験を有する場合にはその期間を5年にする**など、**令和7年度上期を一つの目安**として、具体的内容を精査し、見直しを進める

その他の見直し内容

- ✓ **体力面での不安を補う整備ツールの普及**
- ✓ 個社・業界全体での風土改革・意識醸成（業界団体等による**横のつながり**を活かした**相談コミュニティ環境の構築**など）

「航空連合からの提言内容」2024-2025産業政策提言（P.31）より抜粋

一等航空運航整備士資格・既取得者の業務範囲拡大については、円滑な移行に資する適切な教育をおこなうとともに、ライフスタイルの多様化やジェンダー平等推進の観点から、学科試験合格後の実地試験受験を「2年以内」とする制限に関しても見直しを検討すべきです。



航空連合ビジョン

いつの時代も社会から必要とされ、働く仲間がやりがいを感じ、誇りをもって働ける産業